



五十沢小学校だより

いのち かがやく

No.2

令和8年5月29日



【子どもの笑顔】を支える【保護者、地域の笑顔】と【教職員の笑顔】

しゃくなげ湖「花の丘」植栽活動 6月9日(火) 地域の皆様 ぜひお越しください(雨天11日(木))

学校ホームページに「ふるさと学習」のコーナーをつくりました是非ご覧ください。

五十沢が誇る三国川ダム、しゃくなげ湖に向かう道路脇の花壇を花で飾る活動「花の丘」植栽活動が行われます。

今年度は、この活動の前に5,6年生と「緑の少年団入団式」を行いました。五十沢小学校は、公益社団法人国土緑化推進機構の「緑の少年団」の登録校です。目的は、「次代を担う子どもたちが緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通して、ふるさとを愛し、そして、人を愛する心豊かな人間を育てる」ことです。主に、緑を守ることについての学習、レクリエーション活動、地域貢献活動を行います。



平成31年度 交流会ベンチづくり

令和元年ごろまでは、五十沢小学校と中之島小学校、上田小学校(当時は第一上田小学校、第二上田小学校)と、五十沢キャンプ場で、南魚沼地区登録校の交流集会をしていました。ウォークラリーや木材を使ったベンチづくりなどです。コロナ禍、時数削減等により、現在は行われていません。

一方、この三国川ダム周辺のしゃくなげ湖「花の丘」植栽活動は、平成6年に五十沢中学校の生徒が始めた活動だそうですが、その後五十沢小学校が引き継ぎ、32年目になります。これは、まさに「緑を愛し、ふるさとを愛する心を育む活動」そして、「地域貢献活動」であると言えます。先日行った5,6年生による土づくりの後、縦割り班活動としての全校児童による花の苗植え、ペア学年での草取りが計画されています。

今年度、この伝統の「花の丘」植栽活動を緑の少年団活動として位置付けることにしました。小さいですが、「新しい伝統」の始まりです。改めて、五十沢小学校の豊かな活動の価値が見えてきます。

この意義深い活動をぜひ地域の方と一緒に汗を流す活動にしていきたいと考えています。それは、今後の児童数減少(五十沢小に限らず全国的に)、地域の人との信頼関係づくり(「地域のためにありがとうね」と言われること)、地域を地域の人と盛り上げる、など価値があると思うからです。



R7 地域の方と全校で苗植え

6月9日(火)9:40ごろ~10:50ごろ、ぜひ、しゃくなげ湖管理棟への道路脇で子どもたちといっしょに花の苗植をいたしましょう。特に事前連絡はいただかなくて結構です。直接お越しください。

いじめ見逃しゼロの取組 ～言葉は言霊。自分を映す鏡～

日本には昔から「言霊(ことだま)」という言葉があり、言葉は「魂」をもっていると信じられてきました。「魂」ということは「心がある」ということです。私たちの口から出た言葉は、周りの人に影響を及ぼす「力」があるのです。そして、周りの人だけでなく、自分にも影響があります。

言葉には「不思議な力」があります。思っているだけだとあまいに感じることで、表現すると確かなことになります。また、表現した言葉は自分に返ってくるものです。だからこそ、優しい思いやりのある言葉をつかうことが、その人を幸せにするのです。相手を「馬鹿」と言ったら、自分に「馬鹿」と言っていることと同じになります。言葉のもつ影響力は大きく、脳に影響があるとされています。(言葉の暴力により、聴覚野(声や音を知覚する脳部位)が変形 (Tomoda A et al, Neuroimage, 2011) H28 厚生労働省パンフレットより) 優しい言葉は、ほかほかした温かな雰囲気をつくり出し、汚い言葉は、脳の機能をとげとげした殺伐とした雰囲気をつくり出します。

たった一つの言葉によって、人はうれしくなったり、悲しくなったりすることは、子どもたちだけでなく大人も経験しているところです。どんな言葉を知っているか、どんな言葉を使うかで、「考え方」も「かわり方」も変わってきます。

子どもたちが、自分を幸せにし、周りの人も幸せにするような温かな雰囲気の中で、成長できるように、家庭、地域、学校で、「言葉」を大切にしていきましょう。

五十沢小学校では、6月と11月に児童会と道徳、学級活動で「いじめ見逃しゼロ」の取組を行っています。是非、参観にお越しください。お待ちしております。

【6月のいじめ見逃しゼロスクール集会：6月2日(火)13:30～14:15どなたでも参観可】

南魚沼市役所こども家庭サポートセンター

南魚沼市児童相談所からのお知らせ(南魚沼市より)

令和2年4月の法律改正より、子どもへの体罰は禁止されています。お子さんにあざや傷を見つけた場合、学校には、児童虐待防止法により市役所や児童相談所へ報告する義務があります。場合によっては、保護者に確認せずに直接報告する場合があります。その場合、学校を介して、こども家庭センターや児童相談所が直接連絡をし、保護者の方に様子をお聞きすることがありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

こども家庭センター、児童相談所職員も学校同様、子どもたちの健やかな成長を願っております。お困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

令和8年度 教科用図書展示会 南魚沼市民会館

6月16日(火)～29日(月)

子どもたちが使用している教科書は、地区で採択したものです。他社の教科書は、学習内容は同じであっても、切り口や学ぶ順、構成の仕方が違うため、「なるほど、こうした切り口で考えるといいのか」「絵や図、表がわかりやすいな」など、教科学習の見方が変わることがあります。

また、高等学校では、どう取り上げているのか、自分たちの頃との違いはあるのか、など、興味深いものです。なかなか見ることができないので、良い機会です。ご覧になりませんか。

4月12日(日)行われましたPTA資源回収へのご協力ありがとうございました。

総計15,830kg、45,750円になりました。地域の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。